2009 世界規格ＣＱＩ認定Ｑグレードスペシャルティコーヒー

ブラジル　サンジョゼ

サンジョゼ農園は、サンパウロ州ハイモジアナ地域 Nuporanga 市に位置しています。約 50 年前､ブラジルでも有数の産地であるハイモジアナ地域に､現農園主の祖父にあたる Jose Martins de Barros 氏が農園を開設しました。現農園主は 3 代目です。これまではコーヒー栽培および牛の飼育が主要業務であったが、最近ではサトウキビの生産も開始しました。

総面積 1,680 ヘクタールのうち 470 ヘクタールでコーヒーが栽培されています。1 ヘクタールあたり平均 58 袋程度を生産しています。総生産量は年間で 20,000 袋(60kg 麻袋)に及びます。栽培品種はムンド・ノーボ、カトゥアイアマレロ、カトゥアイヴェルメーリョ、イカトゥ、オバタ、トゥピ、カトゥアイと多岐に渡ります。

精製方法は、アンウォッシュおよびセミウォッシュド、標高は 800～1,000m です。この農園では、全コーヒー栽培エリアに灌漑設備を完備し、機械による収穫を実施しています。また、精製の全工程を農園内にて行っているのも特長です。